



みやまえ



「宮前九条の会」第13回学習会

憲法九条を守ろう！ この一点で集まる宮前区市民の会



「だれも映画にしなかった現代史」

講師：池田太郎さん（「映画「日本の青空」の脚本家」）

ゼロから出発して、鈴木安蔵を主人公に決め、日本国憲法誕生のドラマを書いた。

この映画の続きがまた面白い…

2009年2月1日(日)

宮前市民館 第3会議室

午後2時～4時半

資料代：200円

講師プロフィール

脚本家。1940年長野県生まれ。会社員、教師（障害児教育）を経てシナリオ作家協会のコンクールに入選及び城戸賞受賞。熊井啓監督と出会う。現在「大地のうた—わが心の留岡幸助」を準備中。

映画：「ひかりごけ」（共同脚本熊井啓）、「おにぎり」（共同脚本斉藤耕一）ほか。テレビ：「鬼平犯科帳シリーズ」TBS二時間ドラマ、テレビ東京「水曜ミステリー」ほか。舞台：「世紀末同窓会」（劇団霧）ほか。著書：「こんとん君立ちなさい」（有斐閣新書）「ディスコミュニケーションを生きる」（寺小屋新書）など多数。

映画「日本の青空」は、2007年6月12日宮前市民館大ホールで上映され、

鑑賞した700人近い方々に大きな感動を与えました。

今回、その脚本を書かれた池田太郎さんをお迎えし、映画への思いをはじめ、

映画にまつわるエピソードなど面白い

お話を伺います。

どなたでも予約なしに自由に参加できます。

お気軽にお越しください。



連絡先 「宮前九条の会」 若原 855-8896